

肌に感じられる風が涼しさから冷たさに変わり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。気が付けば、一年の終わりに近づいてきています。子ども達と一緒に季節ならではの発見を楽しみながら、元気いっぱいにご過ごしていきたいと思います。



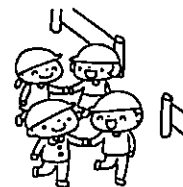
りすぐみ (0歳児)

給食室から食事を持ってくると、匂いをかぎつけるように、ベビーチェアの方にハイハイで向かおうとしています。月齢の大きい子の中には、食事用の椅子を用意しようとする子もいて食べることに意欲的な様子です。



こぐまぐみ (2歳児)

園外に散歩に行った際には、少しずつ交通ルールを気にする様子が見られるようになりました。横断歩道を渡る時に、自然と手が上がったり、信号機を見て、「赤だよね～」と保育者に確認したりしています。



うさぎぐみ (1歳児)

“自分で靴をはいてみたい” “自分でズボンをはきたい” など、“自分で!!” という気持ちが見られるようになってきました。食事の後には、食器の片づけをしてくれる子もいます。難しいところはさり気なく手伝いながら見守っています。



お話 おもしろい!!

お話しが始まると“なになに～?” という表情で集まってきます。最近では、“やさいのパーティー” というエプロンシアターを楽しんでいます。キャベツ、トマト、にんじん、レタス、パセリ、レモンなど、次々に出てくるキャラクターたち。やさいの国のやさい畑で開かれるパーティーに興味津々です。“レモン” が出てきた時には、「食べてみて～」と言う子もいます。保育者が食べる真似をし、「すっぱーい」と言うと、子どもからも「すっぱーい」という声が返ってきます。どうやら保育者の反応や、言葉のやりとりが楽しいようです。

おねがい

持ち物に記名がないものや名前が薄くなってしまっているものがあります。持ち物が迷子にならないよう、名前の確認を今一度お願いいたします。



☆今月の活動☆

- ・外遊びを通して、冬ならではの自然を肌で感じ、色々な発見を楽しみたいと思います。

